

# 平成 29 年度理工学部校友会応用情報部会 幹事総会

平成 29 年 11 月 4 日（土）

## 理工学部校友会応用情報部会

議事次第

報告事項

議事 1 総括報告

審議事項

議事 2 応用情報部会 会則（案）

議事 3 部会名称変更願（案）

議事 4 役員・幹事の校友会関連行事参加に関する申し合わせ（案）

議事 5 慶弔関係規定（案）

議事 6 平成 29 年度応用情報部会事業計画（案）

議事 7 平成 29 年度応用情報部会予算（案）

その他

## 議事 1

### 総括報告

#### (1) 学部・学科人事関係

理工学部長：岡田 章（建築学科）

応用情報工学科・大学院情報科学専攻主任：吉川 浩

教授：泉 隆，木原 雅巳，高橋 聖，平山 雅之，細野 裕行，吉川 浩

准教授：香取 照臣，澤邊 知子，松野 裕，望月 寛

助教：五味 悠一郎，滕 琳，山口 健

助手：関 弘翔，高橋 友彰

特任教授：中村 英夫

#### (2) 研究室

##### ・2号館

1階：香取研究室（211），平山研究室（213）

2階：木原・五味研究室（223・225），吉川・山口研究室（224）

3階：澤邊研究室（232），細野研究室（233・234A），泉・滕研究室（235）

4階：松野研究室（243），望月研究室（244），高橋聖研究室（245）

#### (3) 校友会役員（平成 29 年度～平成 31 年度）

理工学部校友会長：木田哲量（土木部会）

##### ○応用情報部会

常任幹事（部会長）：高橋遼（大学院理工学研究科博士前期課程情報科学専攻 M1）

常任幹事：増島悠人（大学院理工学研究科博士前期課程情報科学専攻 M1）

学内委員：高橋聖（理工学部応用情報工学科）

平成 29 年 10 月現在の卒業・修了生数は、学部卒業生 101 名，大学院修了生 465 名（修士 443 名，博士 22 名），短大ものづくり・サイエンス総合学科（情報分野）卒業生 61 名である。

## 議事 2

### 日本大学理工学部校友会 応用情報部会 会則（案）

平成29年 月 日 制定

#### <名称>

第1条 本会は、日本大学理工学部校友会応用情報部会という。

#### <目的>

第2条 本会は、日本大学理工学部校友会の下部組織として、日本大学理工学部応用情報工学科と連携し、卒業・修了生と在學生を結んで、各種活動を支援して便宜を図るものである。

#### <所在地>

第3条 本会の事務所は

〒274-8501 千葉県船橋市習志野台7-24-1 日本大学理工学部応用情報工学科内に置くものとする。

〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1-8-14 日本大学理工学部校友会でも一部事務を代行する。

#### <会員>

第4条 会員は、日本大学理工学部応用情報工学科の卒業生、日本大学大学院理工学研究科情報科学専攻の修了生、日本大学短期大学部ものづくり・サイエンス総合学科（主専攻分野：情報）の卒業生からなり、同在學生は学生会員、同教職員は特別会員とする。

#### <役員>

第5条 本会の役員は日本大学理工学部校友会の規定に基づき、常任幹事2名（うち1名が部会長）、学内委員1名、幹事は卒業年毎に2名（1名は学部卒業生、1名は大学院修了生）とし、そのほか必要と認められた会員に運営の協力を仰ぐ。

#### <事業>

第6条 本会の事業は以下のものからなる。

- 1) 会員のための事業
- 2) 学生会員のための事業
- 3) 学科協賛事業
- 4) 会員情報の適正管理
- 5) 日本大学理工学部校友会ならびに他部会との連携
- 6) その他必要と認められた事業

#### <活動の報告>

第7条 本会の活動状況は、年度内に1回以上開催する部会幹事総会で役員に報告し、日本大学理工学部校友会誌「桜工」誌上で広く報告する。

<運営資金>

第8条 本会の運営資金は、日本大学校友会から日本大学理工学部校友会を經由して支給される、経常会計(部会補助費、名簿整備補助費)を主とし、適正執行を旨とする。本会独自にも必要に応じて会員から会費の徴収を行う。

会計年度は3月1日～翌年2月29日とする。

<施行>

第9条 この会則は必要に応じて幹事総会で見直し・改定を行う。

<附則>

この会則は平成 年 月 日から施行する。

以 上

議事 3

平成 29 年 月 日

日本大学工学部校友会  
会長 木田 哲量 殿

日本大学工学部校友会応用情報部会  
部会長 高橋 遼

部会名称変更願（案）

平成 29 年 11 月 3 日に開催いたしました応用情報部会幹事総会において、部会名称の変更について審議し、変更が可決されましたので、下記のとおり部会名称を変更いたしたく、お願い申し上げます。

記

1. 部会名 現行 応用情報部会  
改正 情報部会
2. 理由 学科名称と同じく「応用情報部会」として発足したが、主たる進学先である大学院情報科学専攻修士と、主たる編入元である短期大学部（船橋校舎）ものづくり・サイエンス総合学科（情報分野）卒業生も会員に算入予定であり、共通する名称が「情報」だけであるため。また仮に学科名称が変更される場合でも、将来にわたり「情報」の語は継承されるであろうため。
3. 変更年月日 平成 30 年 4 月 1 日

以 上

#### 議事 4

役員・幹事の校友会関連行事参加に関する申し合わせ（案）

理工学部校友会応用情報部会

平成29年 月 日 制定

応用情報部会所属の役員・幹事が校友会関連行事に出席した場合における費用の部会からの負担について申し合わせを定める。ただし、役員については、その代理者が出席した場合にも費用を部会から負担する。

##### 1. 校友会総会、常任幹事会、各種委員会、その他行事

役員：交通費、懇親会費

幹事：交通費、懇親会費

##### 2. その他

本申し合わせは平成 年 月 日から施行する。

本申し合わせは必要に応じて幹事総会で見直し・改定を行う。

## 議事 5

### 慶弔関係規程（案）

理工学部校友会応用情報部会

平成29年 月 日 制定

事象の発生から概ね3ヶ月以内に連絡を受けた場合につき、慶事、弔事とも、以下を基準とした支給を行うことができる。必要に応じてその他の状況を加味することが出来る。

ただし同時に重複した支給は行わない。

#### 1. 慶事

常任幹事、幹事本人が結婚した場合：祝金30000円相当

常任幹事、幹事に子供が産まれた場合：祝金10000円相当

学科教職員が結婚した場合：祝金30000円相当

学科教職員に子供が産まれた場合：祝金10000円相当

在学生が結婚した場合：祝金10000円相当

在学生に子供が産まれた場合：祝金10000円相当

他部会総会等：祝金10000円相当

#### 2. 弔事

常任幹事（退任を含む）、幹事本人が死亡した場合：弔慰金20000円相当ならびに生花謹呈

常任幹事（退任を含む）、幹事の家族が死亡した場合（配偶者ならびに一親等）：弔慰金10000円相当ならびに生花謹呈

学科教職員（退職を含む）本人が死亡した場合：弔慰金20000円相当ならびに生花謹呈

学科教職員（退職を含む）の家族が死亡した場合（配偶者ならびに一親等）：弔慰金10000円相当ならびに生花謹呈

在学生本人が死亡した場合：弔慰金10000円相当ならびに生花謹呈

校友会役員（退任を含む）本人が死亡した場合：弔慰金10000円相当

校友会役員（退任を含む）家族が死亡した場合（配偶者ならびに一親等）：弔慰金10000円相当

### 3. 災害等見舞金

常任幹事（退任を含む）、学科教職員（退職を含む）、校友会役員（退任を含む）が災害等に被災した場合：見舞金10000円相当

### 4. その他

この規程は平成 年 月 日から施行する。

この規定は必要に応じて幹事総会で見直し・改定を行う。

## 議事 6

### 平成 29 年度応用情報部会事業計画（案）

#### ・事業

##### （1）幹事総会の開催

部会の活動を公示し，運営方針や活動に対する意見を賜るため，幹事総会を開催する。

##### （2）会員名簿の作成

会員名簿を作成する。また，変更等があった場合には速やかに修正を行う。

#### ・学科協賛

##### （3）学生活動への支援

オリエンテーション等，学生のための活動に対し，部会として援助・支援を行う。

##### （4）入学記念品の提供

応用情報工学科入学・編入学，情報科学専攻入学学生に対して，入学記念品（USB メモリ）を提供する。

##### （5）応用情報工学科賞副賞の提供

学位記伝達式（卒業式）において，学業成績優秀者に授与する「応用情報工学科賞」の副賞を提供する。

##### （6）学生向け講演会

応用情報工学科・情報科学専攻学生向けに，進学や就職，最新の技術動向などをテーマとした特別講演を開催する。

#### ・広報

##### （7）広報活動

卒業式，学生向け講演会などで理工学部校友会の存在を宣伝する。

##### （8）会誌「桜工」での活動報告

校友会誌「桜工」100号（平成30年3月25日発行予定）に部会の近況，活動報告を掲載する。

##### （9）学生会員の表彰（桜工賞）

本会の将来を担う学生会員を励まし，本学の卒業生としての自覚を促すために，学生会員を対象として「桜工賞」を授与する。その候補者の選出は，教室に一任する。

#### ・校友協賛

##### （10）学年会支援

校友が一定数以上の人数（人数については要検討）が参加する学年会（同期会）を開催する場合に支援を行う。

議事 7

平成 29 年度応用情報部会予算（案）

（自：平成 29 年 3 月 1 日、至：平成 30 年 2 月 28 日）

（1）収入の部

	平成29年度案 経常会計 (部会補助費)	平成29年度案 経常会計 (名簿整備補助費)	平成29年度案 特別会計	平成29年度案 総額	平成28年度 実績	増減
部会活動補助費	¥120,000	¥0	¥0	¥120,000	¥0	¥120,000
講演会補助費	¥100,000	¥0	¥0	¥100,000	¥0	¥100,000
部会割戻金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
名簿整備補助費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
名簿売上	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
慶弔費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
記念事業会費収入	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
銀行利息	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
繰越金	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
計	¥220,000	¥0	¥0	¥220,000	¥0	¥220,000

（2）支出の部

	平成29年度案 経常会計 (部会補助費)	平成29年度案 経常会計 (名簿整備補助費)	平成29年度案 特別会計	平成29年度案 総額	平成28年度 実績	増減
部会運営費	¥20,000	¥0	¥0	¥20,000	¥0	¥20,000
講演会等事業費	¥100,000	¥0	¥0	¥100,000	¥0	¥100,000
学科協賛費	¥60,000	¥0	¥0	¥60,000	¥0	¥60,000
名簿管理費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
行事参加・交通費	¥20,000	¥0	¥0	¥20,000	¥0	¥20,000
慶弔費	¥20,000	¥0	¥0	¥20,000	¥0	¥20,000
記念事業費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
計	¥220,000	¥0	¥0	¥220,000	¥0	¥220,000

（3）収支見込

	平成29年度案 経常会計 (部会補助費)	平成29年度案 経常会計 (名簿整備補助費)	平成29年度案 特別会計	平成29年度案 総額	平成28年度 決算	増減
収入	¥220,000	¥0	¥0	¥220,000	¥0	¥220,000
支出	¥220,000	¥0	¥0	¥220,000	¥0	¥220,000
収支見込	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0

会員名簿について（案）

理工学部校友会応用情報部会

会員名簿作成にあたり，必要項目案を以下に示す。

- ・氏名（読み，旧姓を含む）
- ・入学年（編入学の人は編入学年）
- ・学部卒業年月 研究室
- ・大学院前期終了年月 研究室
- ・大学院後期終了年月 研究室
- ・研究生年 研究室
- ・自宅住所 郵便番号 住所 電話番号 メールアドレス 携帯電話番号 携帯メールアドレス
- ・帰省先住所 郵便番号 住所 電話番号
- ・勤務先 名称 部署 電話番号 勤務先メールアドレス

なお，将来的には名簿管理を外部の名簿管理業者に委託を予定している。